

磐越自動車道 小松地区舗装施工計画検討業務

特記仕様書

令和6年10月

東日本高速道路株式会社  
新潟支社新潟工事事務所

## 第1章 総 則

### 1-1 履行内容

1-1-1 調査等名 磐越自動車道 小松地区舗装施工計画検討業務

1-1-2 路線名 東北横断自動車道 いわき新潟線

1-1-3 履行箇所 自) 新潟県東蒲原郡阿賀町谷沢 (STA.601+80)

至) 新潟県阿賀野市新保 (STA.750+42)

### 1-1-4 主な履行内容

内訳書の項目		数量	備考
現地踏査		1 式	
道路設計	用排水設計	0.35 k m	
附帯工設計	用排水工詳細図作成B	7 枚	普通
	設計協議説明用図面作成B	2 枚	普通
	設計協議説明用図面作成C	22 枚	複雑
工事発注用図面作成	図面修正A 1	178 枚	簡易
	図面修正A 2	17 枚	複雑
	図面修正B 1	5 枚	簡易
	図面修正C 1	8 枚	簡易
	図面修正C 2	8 枚	複雑
	数量計算	216 枚	

### 1-2 適用する共通仕様書

契約書第1条に規定する「調査等共通仕様書」（以下、「共通仕様書」という。）は、令和6年7月版とする。

### 1-3 テクリスへの登録

本業務は、「調査等における余裕期間制度」を適用しており、共通仕様書1-12-4「テクリスへ登録」の規定によらず、以下のとおりとする。

受注者は、受注時または変更時において請負金額が100万円以上の調査等について、業務実績情報システム（以下「テクリス」という。）に基づき、受注・変更・完了・訂正時に業務実績情報として作成した「登録のための確認のお願い」をテクリスから監督員宛に電子メールを送信し、監督員の確認を受けた上で、以下の期限までに登録機関に登録申請しなければならない。ただし、登録期限には、土曜日、日曜日、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日（以下「休日等」という。）及び共通仕様書1-3「日数等の解釈」に規定する日数は含まない。

（1）受注時は、受注者が設定した業務の始期から15日以内

（2）登録内容の変更時は、変更があった日の翌日から15日以内

（3）完了時は、完了届提出日の翌日から15日以内

また、登録機関発行の「登録内容確認書」は、テクリス登録時に監督員にメール送信される。なお、変更時と完了時の間が15日間に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できるものとする。

当該業務において調査基準価格を下回る金額で落札した場合、テクリスに業務実績情報を登録する際は、「低価格入札」にチェックした上で、「登録のための確認のお願い」を作成し、監督員の確認を受けること。

また、本業務の完了後において訂正または削除する場合についても同様に、テクリスから受注者にメールを送信し、速やかに発注者の確認を受けた上で、登録機関に登録申請しなければならない。

なお、テクリス登録に要する費用は受注者の負担とする。

#### 1－4 履行期間

本業務は、共通仕様書 1－13－1「着手日」の規定によらず、受注者の円滑な業務執行体制の確保を図るため、事前に技術者確保等の準備を行うことができる全体履行期間及び余裕期間を設定した業務であり、発注者が示した全体履行期間内（業務完了期限までの間）で、受注者が業務の始期（業務着手日）及び終期（業務完了日）を任意に設定することができる。なお、契約上の履行期間は、契約保証取得の日の翌日から受注者が設定した業務の終期までの期間とする。

余裕期間内は、管理技術者、照査技術者又は現場作業責任者を設置することを要しない。また、業務着手以外の業務のための準備を行うことができるが、現地踏査や打合せを行ってはならない。

なお、余裕期間内に行う準備は受注者の責により行うものとする。

受注者は、落札者決定から 10 日以内に、履行期間通知書（本特記仕様書様式－1）により、業務の始期及び終期を発注者へ通知しなければならない。

全体履行期間（業務完了期限）：契約保証取得の日の翌日から 360 日間（まで）

余裕期間（業務着手期限）：契約保証取得の日の翌日から 60 日間（まで）

#### 1－5 資料の貸与

共通仕様書 1－15－1「資料の貸与」に示す貸与資料は、一覧に示すとおりとする。

なお、履行期間中の調査等業務においては貸与予定日であり、変更がある場合は別途監督員より通知する。

貸与資料	調査等業務名	貸与予定日	備考
詳細設計成果品	磐越自動車道 小松地区舗装詳細設計	契約保証取得の日の 翌日より7日以内	電子成果品

※上記の日数は土曜、日曜、国民の祝日に関する法律に定める国民の祝日、12月29日から翌年1月3日まで、夏期休暇（3日）を除く。

#### 1－6 計画工程表

##### 1－6－1 計画工程表の記載事項

共通仕様書 1－14－1（2）「計画工程表」に示す作業計画書中の計画工程表の作成にあたっては、下記の項目ごとに作業完了時期を明示し提出するものとする。ただし、記載する項目は監督員と受注者との協議の上変更することができるものとする。

計画工程表は本特記仕様書 1－5「資料の貸与」に示す資料の貸与時期、共通仕様書 1－9－3「照査の実施」に基づく照査の実施時期、及び共通仕様書 1－22「打合せ」に規定する打合せの実施時期についても十分検討の上作成するものとし、これらの事項は計画工程表に記載するものとする。

設計種別	項目	備考
現地踏査		
道路設計	用排水設計	
附帯工設計	用排水工詳細図作成B	普通
	設計協議説明用図面作成B	普通
	設計協議説明用図面作成C	複雑
工事発注用図面作成	図面修正A 1	簡易
	図面修正A 2	複雑
	図面修正B 1	簡易
	図面修正C 1	簡易
	図面修正C 2	複雑
	数量計算	

#### 1-6-2 計画工程表に基づく作業状況の報告

受注者は共通仕様書 1-2-2「打合せ」に規定する打合せの実施時に、作業の実施状況を計画工程表に記載した上で監督員に報告をするとともに、調査等打合簿に添付するものとする。

なお、受注者は前項で規定した完了時期が著しく変更となる場合は、共通仕様書 1-1-4-3「変更作業計画書」に基づき変更計画工程表を監督員に提出するものとする。また、その結果調査等内容の変更が生じる場合の取扱いを受注者と監督員とで協議の上決定するものとする。

#### 1-7 打合せ簿の作成及び提出について

受注者による共通仕様書 1-2-2「打合せ」に規定する調査等打合簿の監督員への提出は、打合せ後 7 日以内（休日等を除く）に監督員に提出するものとする。

また、監督員は受注者より提出のあった調査等打合簿を受領後 7 日以内（休日等除く）に受注者へ返送するものとする。

#### 1-8 工事記録情報の作成及び提出について

受注者は共通仕様書 1-4-4-1「工事記録情報」の規定に従って、「工事記録収集システム」へのデータ入力を行うものとする。また、業務完了までに「工事記録作成要領」に従って「工事記録情報 完了届」（本特記仕様書様式-2）を完了届提出予定の 2 週間程度前までに監督員に提出するものとする。その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査結果の通知を受けるものとする。照査の結果修正が生じた場合は、監督員の指示に従い速やかに修正を行うものとする。工事記録収集システムに関する問合せ先は、当社が協定締結した「保全点検業務等の実施に関する協定」に規定する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

#### 1-9 三者協議会について

本調査等の成果による発注工事（以下「予定工事」という。）において監督員及び受注者並びに予定工事の受注者が協議して、設計の理念及び意図に関わる理解を深め、適切な工事目的物の完成に資するよう技術情報の確認及び交換を行うことを目的として「予定工事の品質確保を推進する設計施工協同連絡会議」（以下「三者協議会」という。）を開催する場合がある。

三者協議会の実施は、本調査等業務の受渡し後に別途監督員、受注者及び予定工事の受注者との間で協定を結ぶものとする。受注者の三者協議会の参加に要する費用については、協定書によるものとする。

なお、本条項の記載により受注者の三者協議会への参加を義務付けるものではない。

## 第2章 業務細部に関する事項

### 2-1 道路設計

#### 2-1-1 用排水設計

本設計の設計条件は、下記のとおりとする。

##### (1) 本線

- 1) 設計区分 : I期線工事完了後のII期線部詳細設計
- 2) 道路規格 : 第1種第3級B規格
- 3) 設計速度 :  $V = 80 \text{ km/h}$
- 4) 車線数 : 完成4車線(付加車線拡幅)
- 5) 平地延長 :  $0.35 \text{ km}$
- 6) 山地延長 :  $0 \text{ km}$
- 7) 急峻山地延長 :  $0 \text{ km}$

### 2-2 附帯工設計

#### 2-2-1 詳細図作成

詳細図作成は、共通仕様書5-5-4「詳細図作成」の規定によるものとし、区分及び内容については、下表に示すとおり行うものとする。

項目	設計内容	単位	区分及び難易度			備考
			複雑	普通	簡易	
用排水工詳細図作成B	用排水系統図作成	7枚		○		

#### 2-2-2 設計協議説明用図面作成

設計協議説明用図面作成は、共通仕様書5-5-9「道路等概略設計時等を行う概略附帯工設計」の規定によるものとし、区分及び内容については、下表に示すとおり行うものとする。

項目	設計内容	単位	区分及び難易度			備考
			複雑	普通	簡易	
設計協議説明用図面作成B	II期線切土施工検討図	2枚		○		
設計協議説明用図面作成C	車線切替検討図(横断図)	4枚	○			
	車線切替検討図(平面図)	2枚	○			
	非常駐車帯施工検討図	8枚	○			
	区画線協議図	8枚	○			

### 2-3 工事発注用図面作成

工事発注用図面作成は、共通仕様書5-1-1「工事発注用図面作成」の規定によるものとし、区分及び内容については、下表に示すとおり行うものとする。

内訳書の項目	図面の区分	図面の修正率	図面の内容	枚数	設計計算	数量計算
図面修正A1	比較的簡易	10%未満	舗装工、土工	178枚	—	○
図面修正A2	比較的複雑	10%未満	舗装工、標識工、土工	17枚	—	○
図面修正B1	比較的簡易	30%未満	舗装工	5枚	—	○
図面修正C1	比較的簡易	50%未満	舗装工	8枚	—	○
図面修正C2	比較的複雑	50%未満	舗装工	8枚	—	○

#### 2－4 設計打合せ

本業務における打合せの回数は業務内容確認検査を含め、4回とする。打合せの検測数量は1式とし、履行状況により打合せ回数が増減しても打合せ費用の変更は行わないものとする。  
ただし、監督員が打合せ回数の追加を指示した場合や業務の追加、変更に伴い打合せを追加する必要が生じる場合の取扱いが監督員と受注者との協議の上決定するものとする。

### 第3章 補足事項

#### 3－1 調査内容の変更及び追加について

下記に示す事項については、本業務の内容を変更・追加する場合があるので、受注者は監督員と緊密な連絡を取るとともに、これについて監督員の指示があった場合は速やかにその指示に従うものとする。

なお、これらに要する費用は監督員と受注者で協議し定めるものとする。

- (1) 協議に伴う車線切替図の数量増
- (2) 協議に伴う路面融雪装置の設計追加

様式－1

令和 年 月 日

東日本高速道路株式会社 新潟支社  
支社長 殿

住所  
会社名  
代表者

履行期間通知書

調査等名 磐越自動車道 小松地区舗装施工計画検討業務

標記について、発注者が示した全体履行期間内において業務の始期と終期を設定しましたので、通知します。

記

1. 契約保証取得の日

令和 年 月 日

2－1. 発注者が設定した全体履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

2－2. 発注者が設定した余裕期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日)

3－1. 受注者が設定した業務の始期

令和 年 月 日

3－2. 受注者が設定した業務の終期

令和 年 月 日

3－3. 契約上の履行期間

令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日 ( 日間)

(1. 契約保証取得の日の翌日) (3－2. 受注者が設定した業務の終期)

様式-2

令和    年    月    日

監督員 \_\_\_\_\_ 殿

受 注  
管理技術者 \_\_\_\_\_ 印

工事記録情報 完了届

下記の調査等名について、工事記録情報の作成が完了致しましたので提出致します。

発 注 者 名		東日本高速道路(株) 新潟支社 新潟工事事務所	
調 査 等 名		磐越自動車道 小松地区舗装施工計画検討業務	
No.	工 種 名	工事情報(テーブル名)	数 量

※発注時より履行内容に変更が生じる場合は、変更特記仕様書や変更数量表を添付する。